

2008年2月期 中間決算説明会

株式会社 オンワードホールディングス

— ONWARD —

1 上期業績と通期計画 **No,2~4**

- ▶ 上期業績と通期計画
- ▶ 事業セグメント別の営業概況
- ▶ オンワード樫山 流通別売上動向

2 今期施策の概況と下期施策 **No,5~9**

- ▶ オンワード樫山 上期業績・下期対策
- ▶ オンワードグループの事業戦略の方向性
- ▶ 主要関係会社の状況
- ▶ 日本の衣料品マーケットの現状
- ▶ オンワード樫山の現状と課題

3 主要財務数値資料 **No,11~15**

本資料で記述されている業績予想ならびに将来構想は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいておりますがリスクや不確実性を含んでおります。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは異なる可能性があります。

< 上期業績と通期計画 >

上期業績

個別

	金額	(単位:億円)	
		増減額	増減比
売上高	1,029	△20	(△2.0%)
営業利益	57	△21	(△27.1%)
経常利益	82	△21	(△20.6%)
当期利益	98	+104	↗

連結

	金額	(単位:億円)	
		増減額	増減比
売上高	1,408	△122	(△8.0%)
営業利益	74	△35	(△32.3%)
経常利益	109	△9	(△8.0%)
当期利益	63	+68	↗

主な要因と改善策

- ✓積極的に開発・提案した新規ブランドが計画と大幅に乖離し赤字の増加
- ✓経営資源(ヒト・モノ・カネ)の分散化を招き既存の大型基幹ブランドにもマイナスの影響を与えた

- ✓国内・海外子会社ともに概ね順調に推移し特に欧州・アジア地域の子会社は計画を上回る収益拡大を実現

参考

インパクト21
2006年度実績

- 売上高 151億円
- 営業利益 21億円
- 経常利益 21億円
- 当期利益 12億円

通期計画

連結

	金額	(単位:億円)	
		増減	増減比
売上高	2,920	△266	(△8.4%)
営業利益	204	△50	(△19.8%)
経常利益	255	△19	(△7.0%)
当期利益	130	+15	(13.7%)

- ✓不採算ブランドの早期収束・整理を行い下期、基幹ブランドの再強化で収益の改善をはかる

- 売上高 306億円
- 営業利益 38億円
- 経常利益 39億円
- 当期利益 22億円

<事業セグメント別の営業概況>

アパレルおよびサービス関連事業は収益悪化
リゾート関連事業は事業基盤強化で収益化を実現

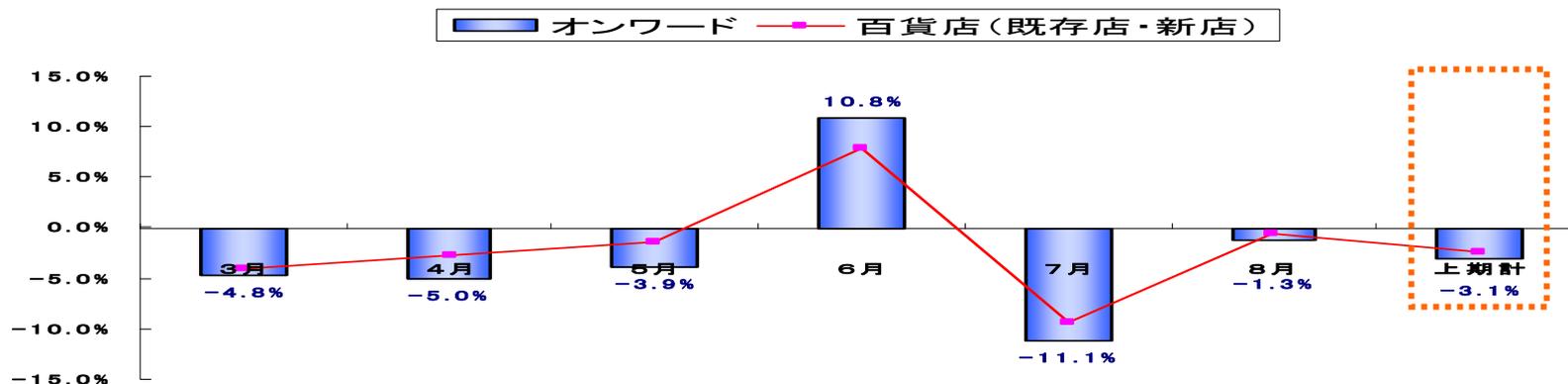
(単位:百万円)

	2007年度上期実績				2007年度下期計画				2007年度通期計画			
	売上高		経常利益		売上高		経常利益		売上高		経常利益	
	金額	増減比	金額	増減比	金額	増減比	金額	増減比	金額	増減比	金額	増減比
アパレル関連事業	135,534	(△9.9%)	9,923	(△23.6%)	147,159	(△8.6%)	14,687	(△0.2%)	282,693	(△9.2%)	24,610	(△11.2%)
サービス関連事業	11,545	(△5.6%)	332	(△37.5%)	11,198	(△19.7%)	277	(△32.9%)	22,743	(△13.2%)	609	(△35.5%)
リゾート関連事業	3,236	(42.9%)	51	↗	3,328	(24.7%)	197	↗	6,564	(33.1%)	248	↗
単純合算計	150,315	(△8.9%)	10,306	(△22.7%)	161,685	(△8.9%)	15,161	(0.9%)	312,000	(△8.9%)	25,467	(△10.2%)
相殺消去	△9,479	—	642	—	△10,521	—	△609	—	△20,000	—	33	—
連結合計	140,836	(△8.0%)	10,948	(△8.0%)	151,164	(△8.7%)	14,552	(△6.1%)	292,000	(△8.4%)	25,500	(△7.0%)

<オンワード樫山 流通別売上動向>

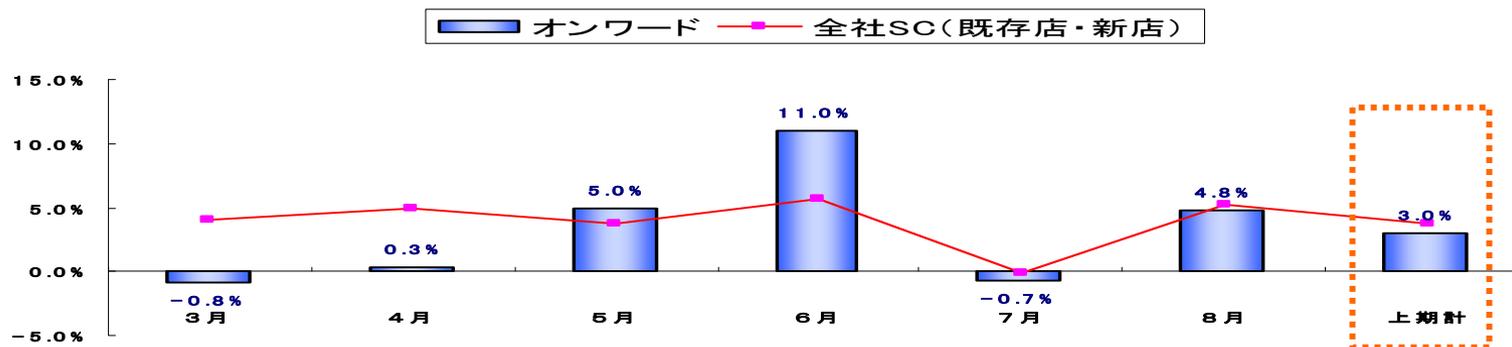
百貨店は基幹ブランドの低迷により3.1%の減少
新流通は準基幹ブランドが堅調に推移し3%の増加

百貨店衣料売上高と当社売上高の比較【対前年比】



データ出典: 日本百貨店協会

国内SC販売高および当社新流通売上高の比較【対前年比】



新流通・・・ファッションビル・ショッピングセンターのチャネルの総称

データ出典: 日本ショッピングセンター協会

<オンワード樫山 上期業績と下期対策>

上期業績

下期計画 (商事事業を含む)

通期計画 (下期 商事事業を含む)

既存ブランド

- 売上高 96,978百万円 (Δ3.1%)
- 経常利益 9,981百万円 (Δ13.7%)

主な要因

- 天候要因等による衣料品市場の低迷
- 基幹ブランドの不振と消化率の低下による粗利の減少

- 売上高 103,591百万円 (Δ1.1%)
- 経常利益 12,994百万円 (Δ3.5%)

主な施策

- 基幹ブランドへ経営資源を集中
- 期中対応力の強化による消化率向上

- 売上高 200,569百万円 (Δ2.1%)
- 経常利益 22,975百万円 (Δ8.2%)

“年間収益の確保”

新規ブランド

- 売上高 6,008百万円 (20.9%)
- 経常利益 Δ1,686百万円 (Δ565百万円)

主な要因

- 当初売上計画未達による赤字の拡大

- 売上高 7,623百万円 (28.6%)
- 経常利益 Δ1,089百万円(692百万円)

主な施策

- 不採算ブランドの下期廃止
- 有力ブランドへの集中・早期収益化

“経営資源のシフト”

- 売上高 13,631百万円 (25.1%)
- 経常利益 Δ2,775百万円(127百万円)

“収益の改善”

合計

- 売上高 102,986百万円 (Δ2%)
- 経常利益 8,295百万円 (Δ20.6%)

- 売上高 111,214百万円 (0.5%)
- 経常利益 11,905百万円 (1.9%)

- 売上高 214,200百万円 (Δ0.7%)
- 経常利益 20,200百万円 (Δ8.7%)

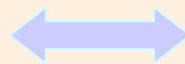
<オンワードグループの事業戦略の方向性>

国内事業

“安定的な収益拡大”

- ブランド事業の選択と集中
- メリハリのある事業戦略の推進

ボーダーレス化



海外事業

“積極的な事業拡大”

- 欧州（GIBO'COグループ、JOSEPHグループ）の収益拡大
- アジアの積極的拡大

海外の成功が国内の成功につながる

➢ グループ経営力の強化

経営効率さらなる向上

➢ ホールディング体制への移行

グループ成長戦略の加速

オンワードホールディングス

国内	36社
海外	64社
合計	100社

オンワード襦山

オンワード商事

オンワード
リゾート&ゴルフ

GIBO' COグループ
JOSEPHグループ

アクロス
トランスポート

新規事業

M & A

国内事業

<基盤力強化と収益の安定拡大>

オンワード樺山

オンワード商事

チャコット

バスストップ

オンワードクリエイティブセンター

アクロストラנסポート

主な事業会社

海外事業

<業容拡大と成長戦略の加速>

<欧州地区>

JOSEPHグループ
GIBO'CO.グループ

他

売上高 **359**億円 (増減比 10.6%)

<アジア地区>

オンワード中国 他

売上高 **63**億円 (増減比 38.2%)

<米国地区>

J. PRESS
オンワードビーチリゾートグアム
オンワードゴルフリゾートグアム
他

売上高 **48**億円 (増減比 50.8%)

合計

売上高 **2,650**億円 (増減比 $\Delta 12.3\%$)
経常利益 **214**億円 (増減比 $\Delta 18.0\%$)

売上高 **470**億円 (増減比 16.9%)
経常利益 **41**億円 (増減比 79.7%)

<日本の衣料品マーケットの現状>

二極化の拡大

「先進国から日本」

- ・ラグジュアリーブランド参入
- ・低プライス高感度ブランド参入

「アジアから日本」

- ・低プライス商品のダイレクト参入

- ・都市型百貨店における日本アパレルメーカーの売場面積減少
⇒ 都市型百貨店から中都市まで同スタイルへ

椅子取りゲームが加速

“価値のあるブランド作りが不可欠”

現状と課題

➤新規ブランドの不振（結果：ニッチマーケットに向けた小規模ブランドの乱立）



➤経営資源（ヒト・モノ・カネ）の分散化



➤大型基幹ブランドの苦戦



収益性の大幅な低下



方向性

ブランドの選択と集中
“攻めと守りを明確に！”



✓課題ブランドの整理
✓全社で取り組む大型ブランドの開発



“ブランド軸経営の徹底”

主要財務数値資料 **No.11~15**

- 2007年度 連結業績(実績・計画)
- 2007年度 オンワード樫山業績(実績・計画)
- オンワード樫山 品種別・チャネル別売上高
- オンワード樫山 売場面積・月次売上増減比推移
- 設備投資・減価償却費推移

<2007年度 連結 業績>

(単位:百万円)

	上期実績				下期計画				通期計画			
	2007年度	2006年度	差 引	増減比	2007年度	2006年度	差 引	増減比	2007年度	2006年度	差 引	増減比
売上高	140,836	153,097	△12, 261	(△8.0%)	151,164	165,593	△14, 429	(△8.7%)	292,000	318,690	△26, 690	(△8.4%)
売上総利益 (率)	63,252 (44.9%)	68,910 (45.0%)	△5, 658 (△0.1%)	(△8.2%)	69,248 (45.8%)	73,985 (44.7%)	△4, 737 (1.1%)	(△6.4%)	132,500 (45.4%)	142,895 (44.8%)	△10, 395 (0.6%)	(△7.3%)
営業費 (率)	55,845 (39.7%)	57,967 (37.9%)	△2, 122 (1.8%)	(△3.7%)	56,255 (37.2%)	59,497 (35.9%)	△3, 242 (1.3%)	(△5.4%)	112,100 (38.4%)	117,464 (36.9%)	△5, 364 (1.5%)	(△4.6%)
営業利益 (率)	7,407 (5.3%)	10,943 (7.1%)	△3, 536 (△1.8%)	(△32.3%)	12,993 (8.6%)	14,488 (8.7%)	△1, 495 (△0.1%)	(△10.3%)	20,400 (7.0%)	25,431 (8.0%)	△5, 031 (△1.0%)	(△19.8%)
経常利益 (率)	10,948 (7.8%)	11,906 (7.8%)	△958 (0.0%)	(△8.0%)	14,552 (9.6%)	15,501 (9.4%)	△949 (0.2%)	(△6.1%)	25,500 (8.7%)	27,407 (8.6%)	△1, 907 (0.1%)	(△7.0%)
当期純利益 (率)	6,357 (4.5%)	△ 534 (△0.3%)	6, 891 (4.8%)	↗	6,643 (4.4%)	11,972 (7.2%)	△5, 329 (△2.8%)	(△44.5%)	13,000 (4.5%)	11,438 (3.6%)	1, 562 (0.9%)	(13.7%)

<2007年度 オンワード樫山（下期商事事業含む） 業績>

（単位：百万円）

	上期実績				下期計画				通期計画			
	2007年度	2006年度	差 引	増減比	2007年度	2006年度	差 引	増減比	2007年度	2006年度	差 引	増減比
売上高	102,986	105,069	△2,083	(△2.0%)	111,214	110,666	548	(0.5%)	214,200	215,735	△1,535	(△0.7%)
売上総利益 (率)	46,681 (45.3%)	48,224 (45.9%)	△1,543 (△0.6%)	(△3.2%)	52,219 (47.0%)	51,115 (46.2%)	1,104 (0.8%)	(2.2%)	98,900 (46.2%)	99,339 (46.0%)	△439 (0.2%)	(△0.4%)
営業費 (率)	40,976 (39.8%)	40,394 (38.4%)	582 (1.4%)	(1.4%)	41,624 (37.4%)	40,712 (36.8%)	912 (0.6%)	(2.2%)	82,600 (38.6%)	81,106 (37.6%)	1,494 (1.0%)	(1.8%)
営業利益 (率)	5,705 (5.5%)	7,830 (7.5%)	△2,125 (△2.0%)	(△27.1%)	10,595 (9.5%)	10,403 (9.4%)	192 (0.1%)	(1.8%)	16,300 (7.6%)	18,233 (8.5%)	△1,933 (△0.9%)	(△10.6%)
経常利益 (率)	8,295 (8.1%)	10,450 (9.9%)	△2,155 (△1.8%)	(△20.6%)	11,905 (10.7%)	11,679 (10.6%)	226 (0.1%)	(1.9%)	20,200 (9.4%)	22,129 (10.3%)	△1,929 (△0.9%)	(△8.7%)
当期純利益 (率)	9,848 (9.6%)	△589 (△0.6%)	10,437 (10.2%)	↗	5,952 (5.4%)	8,230 (7.4%)	△2,278 (△2.0%)	(△27.7%)	15,800 (7.4%)	7,641 (3.5%)	8,159 (3.9%)	(106.8%)

<品種別>

(単位:百万円)

	2007年度 上期実績		2007年度 下期計画		2007年度 通期計画	
	金額	増減比	金額	増減比	金額	増減比
紳士服	29,526	△1.3%	32,973	1.8%	62,499	0.3%
婦人服	64,777	△1.9%	69,276	0.5%	134,053	△0.7%
子供服	3,607	△9.1%	4,131	△6.3%	7,738	△7.6%
和装	1,877	△5.7%	1,404	△10.1%	3,281	△7.6%
その他	3,199	2.4%	3,430	2.5%	6,629	2.5%
合計	102,986	△2.0%	111,214	0.5%	214,200	△0.7%

<チャネル別>

(単位:百万円)

	2007年度上期実績		2007年度下期計画		2007年度通期計画	
	金額	増減比	金額	増減比	金額	増減比
百貨店	68,422	△3.1%	76,611	△2.2%	145,033	△2.6%
新流通	15,873	3.0%	17,396	4.0%	33,269	3.5%
専門店	2,963	△5.2%	3,028	△4.3%	5,991	△4.8%
チェーンストア	1,265	△4.2%	1,511	△5.9%	2,776	△5.1%
その他	14,463	△1.1%	12,668	16.8%	27,131	6.5%
合計	102,986	△2.0%	111,214	0.5%	214,200	△0.7%

<オンワード樫山 売場面積・月次売上増減比推移>

<オンワード樫山 売場面積推移>

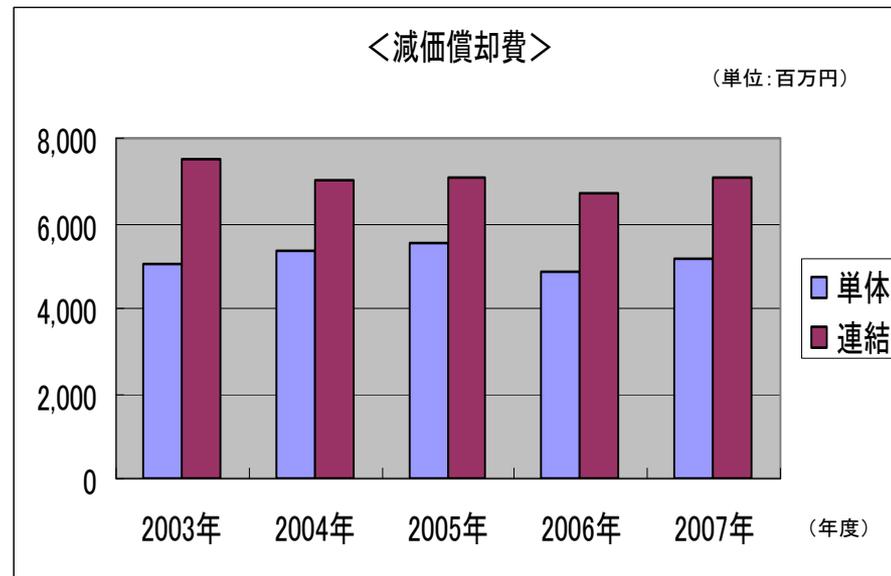
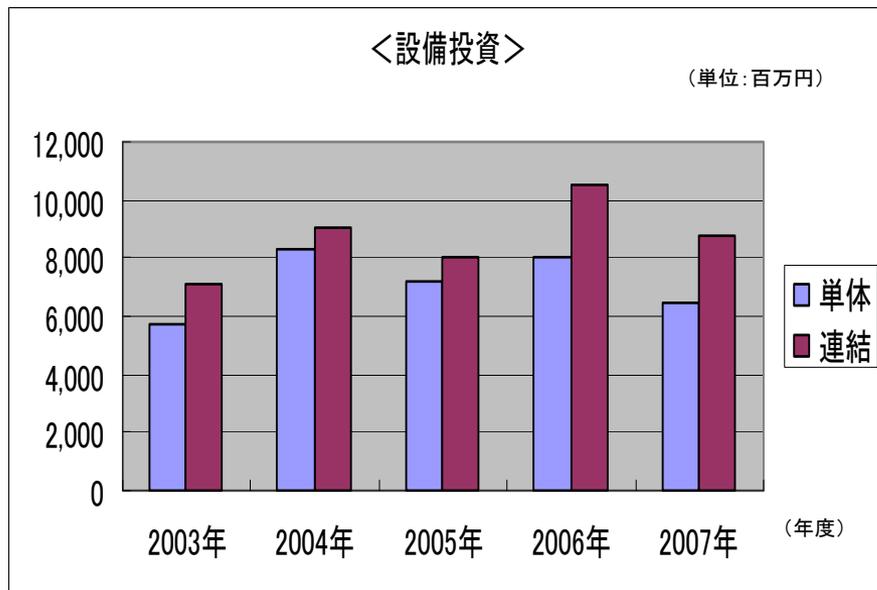
		2003年度実績		2004年度実績		2005年度実績		2006年度実績		2007年度上期実績		2007年度通期計画	
百貨店	売上高(百万円)	126,016	4.3%	133,973	6.3%	139,376	4.0%	148,911	6.8%	68,422	△3.1%	145,033	△2.6%
	売場面積(m ²)	157,970	4.9%	175,000	10.8%	174,310	△0.4%	182,480	4.7%	183,000	0.8%	182,510	±0%
新流通	売上高(百万円)	25,713	39.6%	29,318	14.0%	30,064	2.5%	32,138	6.9%	15,873	3.0%	33,269	3.5%
	売場面積(m ²)	73,450	29.3%	87,470	19.1%	92,190	5.4%	95,830	3.9%	95,110	4.3%	97,950	2.2%

<オンワード樫山 月次売上増減比推移>

(単位: %)

2007年度	3月	4月	5月	6月	7月	8月	上期計	9月	10月	11月	12月	1月	2月	下期計	年度計
紳士服	△4	△4	△2	8	△5	△2	△1								
婦人服	△5	△6	△3	13	△8	2	△2								
子供服	△11	△7	△9	△2	△14	△9	△9								
和装	△8	△9	19	2	△12	△12	△6								
その他	7	△1	△16	13	7	3	2								
合計	△4	△5	△3	11	△7	±0	△2								

<設備投資・減価償却費推移>



[設備投資]

(単位:百万円)

	2003年度実績	2004年度実績	2005年度実績	2006年度実績	2007年度上期実績	2007年度計画
連結	7,145	9,076	8,053	10,506	4,943	8,800
ow	5,716	8,280	7,238	8,046	3,019	6,500

[減価償却費]

(単位:百万円)

	2003年度実績	2004年度実績	2005年度実績	2006年度実績	2007年度上期実績	2007年度計画
連結	7,530	7,041	7,053	6,697	3,363	7,100
ow	5,057	5,353	5,542	4,890	2,535	5,200

OW: オンワード襷山